

# 立山町文化財年報

—令和3年度—

2022年7月

富山県立山町教育委員会

## 1 令和3年度概要

### (1)組織

教育長 杉田孝志（大岩久七 ～10月1日）  
教育課長 青木正博  
文化体育係長 田中幸生  
主任（県教委派遣） 関口祐介  
歴史交流ステーション 学芸員（会計年度任用） 森井祐子  
歴史交流ステーション 学芸員（会計年度任用） 古川知明  
歴史交流ステーション 文化財整理員（会計年度任用） 西井照美

### (2)施設

#### ①歴史交流ステーション「日なた」

所在地 立山町日中上野 83 番地  
開所年月日 令和3年4月1日  
敷地面積 1,892 m<sup>2</sup>  
施設規模 鉄筋コンクリート平屋建 建築面積 429.065 m<sup>2</sup>、延床面積 346.742 m<sup>2</sup>  
施設経緯 旧日中上野保育所を改築（改築期間：令和2年6月3日～令和3年2月26日）  
施設概要 発掘品の展示、民具の展示、古代体験

#### ②条例・規則

##### ○立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例（歴史交流ステーション日なた関連）

令和3年3月18日

条例第4号

立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例を公布する。

立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例

（設置）

第1条 農産物、特産物及び文化財等の地域資源を利活用し、交流人口を創出することにより、地域の活性化を図る拠点として、立山町上東地区地域資源活用交流促進施設（以下「施設」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

（1）名称 立山町歴史交流ステーション日なた

（2）位置 立山町日中上野83番地

（休館日）

第3条 施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（1）国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

（2）12月29日から翌年の1月3日まで

（開館時間）

第4条 施設の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（利用の承認）

第5条 施設を利用しようとする者（以下「利用者」という。）は、あらかじめ町長の承認を受けなければならない。

（利用の制限）

第6条 町長は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、利用を承認しない。

- (1) 利用の目的又は内容が施設及び附帯設備を損傷するおそれのある者
- (2) 前号に掲げるもののほか、町長が不相当と認める者  
(利用承認の取消し等)

第7条 町長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、利用の承認を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 利用者が前条各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- (2) 利用者が虚偽の申請その他不正の手段によって承認を受けたとき。
- (3) 施設が災害その他の事故により利用できなくなったとき。
- (4) その他この条例又は、この条例に基づく規則に違反したとき。  
(損害賠償)

第8条 町長は、利用者が故意又は重大な過失により施設又は附帯設備を損傷し、又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償させることができる。

(管理の代行等)

第9条 町長は、施設の設置目的を効果的に達成するため、指定管理者(立山町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例(平成16年立山町条例第1号)第7条第2項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者を指定した場合の当該指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) 施設の管理運営に関する業務
- (2) 施設及び附帯設備の維持管理に関する業務
- (3) 前2号に附帯する業務

3 第1項の規定により指定管理者を指定した場合は、第5条から第8条までの規定中「町長」を「指定管理者」に読み替え適用するものとする。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、施設の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

## ○立山町埋蔵文化財センター条例

平成19年3月23日

条例第4号

改正 令和3年3月18日条例第14号

立山町埋蔵文化財センター条例を公布する。

立山町埋蔵文化財センター条例

(趣旨)

第1条 この条例は、立山町埋蔵文化財センターの設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 埋蔵文化財の保存及び活用を図り、もって町民の文化の向上に資するため、立山町埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 立山町埋蔵文化財センター

位置 立山町日中上野83番地及び立山町谷口43番地

(令3条例14・一部改正)

(事業)

第4条 センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 埋蔵文化財に関する講習会、学習会等を開催すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、第2条の目的を達成するために必要な事業  
(入館の制限)

第5条 立山町教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 資料又は施設等を損傷するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人に迷惑となる物品又は動物等を携行する者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、センターの管理上支障があると認められる者  
(損害賠償)

第6条 資料又は施設等を損傷し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、町長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(令和3年条例第14号)

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

## ○立山町埋蔵文化財センター条例施行規則

平成19年3月23日

教委規則第1号

改正 令和3年3月18日教委規則第2号

令和3年3月31日教委規則第8号

立山町埋蔵文化財センター条例施行規則を次のように定め、公布する。

立山町埋蔵文化財センター条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、立山町埋蔵文化財センター条例(平成19年立山町条例第4号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(観覧時間)

第2条 立山町埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の観覧時間は、午前9時30分から午後5時までとし、入館は午後4時30分までとする。ただし、立山町教育委員会(以下「委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (2) 12月29日から翌年の1月3日まで  
(令3教委規則2・一部改正)

(特別観覧)

第4条 資料の特別観覧を受けようとする者は、立山町埋蔵文化財センター資料特別観覧申請書(様式第1号)を委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 委員会は、資料の特別閲覧を許可したときは、立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧承認書(様式第2号)を交付するものとする。

(資料の寄託)

第5条 センターに資料を寄託しようとする者は、あらかじめ、委員会の承認を受けなければならない。

2 寄託された資料は、特別の契約がある場合のほか、町所有のものと同じの取扱いをする。

3 寄託された資料が災害等の不可抗力の事由により損傷し、又は滅失しても、委員会は、その賠償の責めを負わないものとする。

(細則)

第6条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和3年教委規則第2号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和3年教委規則第8号)

(施行期日)

1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に、なされた行為は、特別な定めがある場合を除き、改正後の相当規定によりなされたものとみなす。

様式第1号(第4条関係)

立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧申請書

年 月 日

立山町教育委員会

教育長 様

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

次のとおり資料を特別閲覧したいので申請します。

特別閲覧の希望日時	年 月 日 時 分から	年 月 日 時 分まで
特別閲覧の目的		
特別閲覧の方法		
特別閲覧を希望する資料名など		
備考		

様式第2号(第4条関係)

立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧承認書

年 月 日

立山町教育委員会

教育長 様

年 月 日付付で申請のありました資料の特別閲覧について、次のとおり承認します。

特別閲覧の日時	年 月 日 時 分から	年 月 日 時 分まで
特別閲覧の目的		
特別閲覧の方法		
特別閲覧の資料名など		
備考	立山町埋蔵文化財センター規則、同規則施行規則及び編目表に基づいて承認しております。	

様式第1号(第4条関係)

(令3教委規則8・一部改正)

様式第2号(第4条関係)

○立山町郷土資料館条例

平成7年3月28日

条例第4号

改正 平成15年3月27日条例第15号

平成18年3月28日条例第18号

平成20年3月21日条例第17号

令和3年3月18日条例第12号

〔立山町郷土資料館設置条例〕を公布する。

立山町郷土資料館条例

(平18条例18・改称)

(趣旨)

第1条 この条例は、立山町郷土資料館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 町民の教育、学術及び文化に関する知識の普及及び教養の向上に資するため、立山町郷土資料館を設置する。

(平18条例18・一部改正)

(名称及び位置)

第3条 資料館の名称は、次のとおりとする。

名称 立山町郷土資料館

位置 立山町日中上野83番地及び立山町谷口43番地

(平20条例17・令3条例12・一部改正)

(開館時間)

第3条の2 立山町郷土資料館(以下「資料館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、入館できる時刻は午後4時30分までとする。

2 立山町教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、特に必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

(平18条例18・追加)

(休館日)

第3条の3 資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで

(平20条例17・全改、令3条例12・一部改正)

(事業)

第4条 資料館は、次の各号に掲げる事業を行う。

(1) 郷土の歴史に関する図書、文献、模写、模造、写真、フィルム等の資料(以下「郷土資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること並びに郷土資料を利用させること。

(2) 郷土に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。

(3) 郷土資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書を作成し、及び頒布すること。

(4) 郷土資料に関する専門的な調査研究を行うこと。

(5) 町民の文化の発展に寄与し、美術工芸作品等の創作発表と普及の場を提供すること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、町民の郷土に関する知識の普及及び教養の向上に資するために必要な事業

(職員)

第5条 資料館に館長、その他必要な職員を置くことができる。

(平18条例18・一部改正)

(入館料)

第6条 入館者は、別表第1に定める入館料を納めなければならない。

2 既に納めた入館料は還付しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めたときはその全部又は一部を還付することができる。

(平18条例18・一部改正)

(使用の承認)

第7条 企画展示室を使用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認には、展示館の管理上必要な条件を付することができる。

(使用料)

第8条 企画展示室を使用しようとする者は、別表第2に定める額の使用料を納めなければならない。

(入館料、使用料の減免)

第9条 教育委員会は特別の事由があると認めたときは、入館料、使用料の全部又は一部を減免することができる。

(損害の賠償)

第10条 入館者が、施設整備、展示品等を損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。

(管理の代行等)

第11条 教育委員会は、管理運営上必要があると認めるときは、指定管理者(立山町公の施設に係る指定管理者の指定の手續当等に関する条例(平成16年立山町条例第1号)第12条の規定により読み替えて適用される第7条第2項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者を指定した場合の当該指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) 施設の維持及び管理
- (2) 入館及び利用の許可等に関する業務
- (3) 入館料及び利用料の収受に関する業務
- (4) 上記業務に付随する業務

3 第1項の規定により指定管理者を指定した場合の利用料は、指定管理者が第8条に規定する使用料の範囲内においてあらかじめ町長の承認を得て定めるものとし、当該指定管理者の収入とする。

4 第3条の2第2項中「立山町教育委員会(以下「教育委員会」という。)」を「指定管理者」に第3条の3中「教育委員会」を「指定管理者」に、第6条第2項中「教育委員会」を「指定管理者」に、第7条中「使用」を「利用」に、「教育委員会」を「指定管理者」に、第8条中「使用」を「利用」に、第9条中「教育委員会」を「指定管理者」に、「使用」を「利用」に、別表第2中「使用」を「利用」に読み替え適用するものとする。

(平18条例18・追加)

(委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は規則で定める。

(平18条例18・旧第11条繰下・一部改正)

附 則

この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成15年条例第15号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成18年条例第18号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成20年条例第17号)

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(令和3年条例第12号)

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

別表第1(第6条関係)

入館料

区分	一般(高校生以上)	団体(20人以上)
常設展示	無料	
特別企画展	200円	150円

別表第2(第8条関係)

(平15条例15・一部改正)

企画展示室使用料 1日 500円

○立山町郷土資料館条例施行規則

平成7年3月28日

教委規則第1号

改正 平成11年3月31日教委規則第10号

平成16年3月29日教委規則第1号

平成18年3月28日教委規則第1号

立山町郷土資料館設置条例施行規則を次のように定め、公布する。

立山町郷土資料館条例施行規則

(平18教委規則1・改称)

(趣旨)

第1条 この規則は、立山町郷土資料館条例(以下、「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(平18教委規則1・一部改正)

(使用の承認)

第2条 条例第7条の規定により、企画展示室の使用の承認を受けようとする者は使用日前7日までに資料館企画展示室使用承認申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

(平18教委規則1・旧第4条繰上)

(入館料、使用料の減免)

第3条 条例第9条の規定により、入館料の減免を受けようとする者は資料館入館料減免申請書(様式第2号)を、又使用料の減免を受けようとする者は資料館企画展示室使用料減免申請書(様式第3号)を教育委員会に提出しなければならない。

(平18教委規則1・旧第5条繰上・一部改正)

(入館の拒否及び制限)

第4条 教育委員会は、次の各号に該当する者は入館を禁じ又は退館を命ずることができる。

- (1) 他の入館者に迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- (2) 展示品又は施設設備を損傷するおそれがあると認められる者
- (3) その他管理上必要な指示に従わない者

(平18教委規則1・旧第6条繰上)

(指定管理者が使用許可を行う場合の取扱い)

第5条 条例第11条第1項の規定により指定されたものに管理等を行わせる場合においては、この規

則中「使用」とあるのは「利用」と、「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、読み替えるほか、次の表の左欄に掲げる同規則の規定中の字句で同表の中欄に掲げるものは、それぞれ同表の右欄の字句と読み替えるものとする。

第2条	(様式第1号)	(指定管理者の定める様式)
第3条	(様式第2号) (様式第3号)	(指定管理者の定める様式)

(平18教委規則1・追加)

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、資料館の運営に関し必要な事項は、別に定める。

(平18教委規則1・旧第7条繰上・一部改正)

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成11年教委規則第10号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成16年教委規則第1号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成18年教委規則第1号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

様式第2号(第5条関係)

様式第3号(第5条関係)

### (3) 立山町文化財保護審議委員会

#### ①委員構成

役職	氏名	分野	所属・経歴
委員長	三鍋久雄	記念物（名勝・記念物）	元富山東高等学校教諭
副委員長	米原 寛	有形（古文書・歴史資料）	元富山県〔立山博物館〕館長
委員	上野幸夫	有形（建造物・美術工芸）、無形（工芸技術）	富山職藝学院教授
委員	佐伯 勉	有形（歴史資料）、民俗（有形）	神職
委員	佐藤武彦	記念物（史跡・名勝・天然記念物）	ナチュラリストガイド
委員	藤井喜代美	有形（歴史資料）	無職
委員	古川知明	有形（考古資料）、記念物（史跡・名勝）	元富山市教育委員会埋蔵文化財センター所長、
委員	鈴木景二	有形（古文書・歴史資料）、記念物（史跡）	富山大学人文学部教授
委員	佐伯睦麿	記念物（名勝）、民俗（無形）	雄山神社宮司
委員	太田道人	記念物（名勝・天然記念物）	富山市科学博物館館長

#### ②委員会開催

令和3年11月18日 立山町歴史交流ステーション日なた視察ほか

## 2 事業

### (1) 埋蔵文化財

#### 試掘調査

3件（雄山高校前遺跡・五郎丸遺跡・大祖里神社前遺跡）

#### ②発掘調査

なし

#### ③埋蔵文化財包蔵地の新規追加及び変更

なし

#### ④出土品の譲与

なし

#### ⑤出土品整理等

古屋敷Ⅰ遺跡出土遺物整理

### (2)文化財

#### ①文化財保護活動

- ・文化財防火デー

令和4年1月23日 雄山神社前立社壇 消火訓練

#### ②文化財調査

- ・岩嶮寺清水鉄工所

岩嶮寺44番地所在の旧清水鉄工所（現倉庫）の内部確認・写真撮影

- ・越中瀬戸焼出土資料調査

旧新瀬戸小学校所蔵越中瀬戸焼資料 327点

(3)文化財の活用

①資料の提供状況

番号	種別	申請者	資料名	点数	目的	期間
1	公文書開示請求	土井修	宮路金山家文書	2	研究	R3,7,7
2	閲覧	前田薬品工業(株)	土肥家文書	1	調査	
3	貸出	富山県 [立山博物館]	松倉経塚出土経箱	1	特別企画展「霊山立山 天空への祈り」に展示	R3,9,9 ~ 11,19

(4) 資料収集

① 受入 (手続中を含む)

番号	種別	申込者等	資料名/採集地	点数	概要	受入日
1	民俗資料	個人 (上市町)	餅きり、のし板等	21	生活用品	R2, 7

番号	種別	申込者等	資料名/採集地	点数	概要	受入日
1	民俗資料	個人 (立山町)	米俵、アミダ <sup>デー</sup> ・ツツノ	2	祝賀用小米俵 3 俵積	R3,4,13
2	民俗資料	個人 (立山町)	農具一式、/岩嶽寺	19	農林業道具	R3,4,12
3	考古資料	旧日中上野小学校蔵	縄文土器/日中	20	日中墓の段遺跡出土	R3,3
4	古文書	個人 (立山町)	五百石戸長役場文書等	16	戸籍関係、秋が島用水関係、松本開碑文軸等	R3,11,18
5	古文書	個人 (上市町)	五百石消防組関係記録	29	明治~大正期の諸記録一式 (箱入)	R4,1,22

2 民具

昭和期頃に岩嶽寺周辺で使用していた農業・林業の道具及び生活用具 (鍋など)



滑車



前挽大鋸



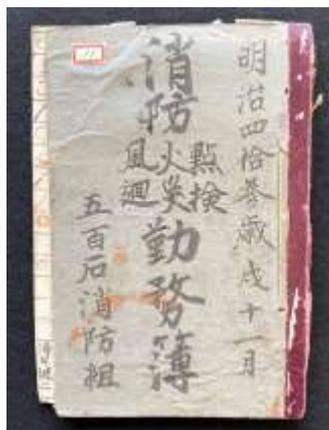
行灯

## 5 五百石消防組関係記録

明治40年から大正2年までの五百石消防組の各種記録。『立山町史』下巻に掲載された「五百石消防組記録」の転居となった文書群。近代消防のあゆみを知る資料として貴重である。



五百石消防関係資料



勤務簿

### ② 受贈図書（令和3年4月～令和4年3月）

	書籍名	発行者	発行年	都道府県
1	富山県植物誌改訂版編集のための移管東植物チェックリスト	富山県植物誌改訂版編集委員会	2021	富山県
2	暴れ川と生きる 常願寺川治水叢書〔通史編〕	一般社団法人北陸地域づくり協会 監修：白井芳樹		富山県
3	有峰のすがた	富山県		
4	富山市上野井田遺跡発掘調査報告書	富山市教育委員会	2021	富山市
5	富山市横越遺跡発掘調査報告書	富山市教育委員会	2021	富山市
6	令和2年度埋蔵文化財年報	(公財)富山県文化振興財団埋蔵文化財調査課	2021	富山市
7~8	富山史壇 第195号～第196号	越中史壇会	2021	富山市
9	県営農地整備事業水橋三郷北地区水橋石政地区上条北部地区 国営農地整備事業上条工区埋蔵文化財試掘調査報告	富山県埋蔵文化財センター	2021	富山市
10	富山県埋蔵文化財センター年報	富山県埋蔵文化財センター	2021	富山市
11	令和3年度特別展 珠玉球 私たちを魅了するたまとは	富山県埋蔵文化財センター	2021	富山市
12~13	埋文とやま Vol.155～Vol.156	富山県埋蔵文化財センター	2021	富山市
14	佐々成政の手紙—古文書から浮かび上がる戦国時代	富山市郷土博物館	2021	富山市
15	令和2年度富山市郷土博物館報	富山市郷土博物館	2022	富山市
16	富山県公文書館文書目録 歴史文書 三十六	富山県公文書館	2021	富山市
17	富山県公文書館年報 第34号	富山県公文書館	2021	富山市
18	富山と疫病—見えざる脅威と向き合う—	富山県公文書館	2021	富山市
19	富山市考古資料館紀要 第41号	富山市考古資料館	2022	富山市
20	TAD Letter 09	富山県美術館	2019	富山市
21	TAD Letter 17	富山県美術館	2022	富山市
22	とやまと自然 第25巻春の号 No.177	富山市科学博物館	2022	富山市
23	とやまと自然 第44巻春の号 No.173	富山市科学博物館	2021	富山市
24	ライブラリィ とやま(富山市立図書館だより第99号)	富山県立図書館	2022	富山市
25	高志の国文学ニュース 保与 第9号	高志の国文学館	2019	富山市

26	資料館だより 秋号	富山県立イタイイタイ病資料館	2021	富山市
27	きわだつ常願寺川の水力発電－自然がつくりあげた高低差を生かして－	富山市大山歴史民俗資料館	2019	富山市
28	一般社団法人イヌワシ保護協会	一般社団法人イヌワシ保護協会	2021	富山市
29	年報 富山県〔立山博物館〕 第30号	富山県〔立山博物館〕	2021	立山町
30	立山信仰と山麓のくらし 図録	富山県〔立山博物館〕	2021	立山町
31	特別企画展 霊山立山天空への祈り 図録	富山県〔立山博物館〕	2021	立山町
32	地域ぐるみ教育立山・舟橋のこころ 第13集	立山区域地域ぐるみ教育研究会	2022	立山町
33	今も残る石積み堰堤－立山カルデラ富山県営砂防－	富山県立山カルデラ砂防博物館	2021	立山町
34	立山町教育センターだより 煌めき第248号	立山町教育センター	2021	立山町
35	越中国新川郡「ばんどり騒動」研究序説 俠客と一揆	浦田正吉	2022	滑川市
36	滑川の縄文展	滑川市立博物館	2019	滑川市
37	中世滑川の風景 堀江荘と新川地域の荘園	滑川市立博物館	2020	滑川市
38	滑川市立博物館だより Vol. 147	滑川市立博物館	2021	滑川市
39	新川の鉱山物語	黒部市歴史民俗資料館	2021	黒部市
40	放生津の祭－海がはぐくむ曳山・築山－	射水市新湊博物館	2021	射水市
41	高岡城跡整備基本計画書	高岡市教育委員会	2018	高岡市
42	守山城跡詳細調査概報2	高岡市教育委員会	2018	高岡市
43	国指定史跡 加賀藩主前田家墓所（前田利長墓所）保存整備事業報告書	高岡市教育委員会	2018	高岡市
44	令和元年度高岡市福岡歴史民俗資料館年報	高岡市福光歴史民俗資料館	2019	高岡市
45	令和2年度高岡市福岡歴史民俗資料館年報	高岡市福光歴史民俗資料館	2020	高岡市
46	井口本江遺跡調査報告	高岡市教育委員会	2020	高岡市
47	高岡市万葉歴史館紀要 第三十一号	高岡市万葉歴史館	2021	高岡市
48	市内遺跡調査概報30	高岡市教育委員会	2021	高岡市
49	特別展 生誕150年記念 筏井竹の門展	高岡市立博物館	2021	高岡市
50	本業の技 近世瀬戸村の名工たち	瀬戸蔵ミュージアム	2022	高岡市
51	高岡市立博物館年報 第35号 令和2年度	富山市立博物館	2022	高岡市
52	令和3年度富山大学地域連携推進機構地域づくり・文化支援部門特別公開フォーラム ファシリテーションセミナー－基礎・実践・応用のステップで学ぶ対話のスキル－ 公開フォーラム記録集	富山大学地域連携推進機構地域づくり・文化支援部門	2022	高岡市
53	博物館だより 第28号	高岡市立博物館	2022	高岡市
54	砺波散村地域研究紀要 第38号	砺波市立砺波散村地域研究所	2021	砺波市
55	令和2年度氷見市立博物館年報 第39回	氷見市立博物館	2020	氷見市
56	北吉田遺跡群	石川県立埋蔵文化財センター	1993	石川県
57	石川県中世城館跡調査報告書Ⅱ（能登Ⅰ）	石川県教育委員会	2004	石川県
58	三日市A遺跡8	石川県野々市市教育委員会	2016	石川県
59	扇が丘ゴシヨ遺跡	石川県野々市市教育委員会	2019	石川県
60	（公財）石川県埋蔵文化財センター 年報22（令和元年度）	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2020	石川県
61～62	石川県埋蔵文化財情報 第43号～第44号	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2020	石川県
63～65	いしかわの遺跡 No.64～No.66	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2020	石川県
66	能美市 西任田遺跡、中ノ庄遺跡	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2021	石川県
67	津幡町 加茂遺跡Ⅲ	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2021	石川県
68	津幡町 加茂遺跡Ⅱ	（公財）石川県埋蔵文化財センター	2021	石川県

69	七尾市 大泊 A 遺跡	(公財) 石川県埋蔵文化財センター	2021	石川県
70	七尾市 七尾城跡Ⅱ	(公財) 石川県埋蔵文化財センター	2021	石川県
71	北陸と世界の考古学	日本考古学協会 2021 年度金沢大会実行委員会	2021	石川県
72	金沢大学と石川県の考古学ー北陸人類学会から現在までの歩みー	金沢大学資料館・金沢大学埋蔵文化財調査センター・石川考古学研究会	2021	石川県
73	国立工芸館 2020 年東京から石川・金沢へ	石川県企画課	2020	石川県
74~76	石川れきはく No. 134~No. 136	石川県立歴史博物館	2021	石川県
77	令和 4 年新春展 加賀藩の弓・鉄炮	玉川図書館近世史料館	2022	石川県
78	平成 25 年度糸魚川市内遺跡発掘調査概要報告書	糸魚川市教育委員会	2014	新潟県
79	平成 26 年度糸魚川市内遺跡発掘調査概要報告書	糸魚川市教育委員会	2015	新潟県
80	平成 27 年度糸魚川市内遺跡発掘調査概要報告書	糸魚川市教育委員会	2016	新潟県
81	平成 28 年度糸魚川市内遺跡発掘調査概要報告書	糸魚川市教育委員会	2017	新潟県
82	平成 29 年度糸魚川市内遺跡発掘調査概要報告書	糸魚川市教育委員会	2018	新潟県
83	名勝おくのほそ道の風景地親しらず保存整備事業報告書	糸魚川市教育委員会	2021	新潟県
84	海が蒼く盛り上がるころ五十嵐 七	桑原 敏朝		新潟県
85	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 紀要 2020	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	2022	福井県
86	吉田城址(XV)	豊橋市教育委員会	2017	愛知県
87	市内遺跡発掘調査 ー平成 30 年度ー	豊橋市教育委員会	2021	愛知県
88	はじめてのとよた史	豊田市郷土資料館	2022	愛知県
89~90	観光と考古学 創刊号 Vol. 1~Vol. 2	ニューサイエンス社	2020	東京都
91	紀要 第 5 号	日本文化財保護協会	2021	東京都
92	飛天 令和 3 年度	日本文化財保護協会	2021	東京都
93~102	月刊文化財 693 号~702 号	第一法規株式会社	2021	東京都
103	縄文 ZINE 第 13 号	株式会社ニルソンデザイン事務所	2022	東京都
104	立正大学博物館年報 19	立正大学博物館	2020	埼玉県
105	吉田格コレクション城ノ台北貝塚・子母口貝塚考古資料	立正大学博物館	2021	埼玉県
106	立正の考古学	立正大学博物館	2021	埼玉県
107	万吉だより第 32 号	立正大学博物館	2021	埼玉県
108	歴博 第 123 号	国立歴史民俗博物館	2004	千葉県
109	高槻市文化財年報	高槻市	2020	大阪府
110 ~ 114	埋蔵文化財ニュース 182~186	(独行) 国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財センター	2021	奈良県

## (5) 天然記念物

### ① 滅失

ニホンカモシカ 7 頭  
ライチョウ 1 羽

### 3 施設利用状況等

#### (1) 歴史交流ステーション日なた

##### ① 常設展示

- ・第 1 室 縄文時代~古墳時代 遺物 293 点、パネル 11 枚
- ・第 2 室 飛鳥時代~江戸時代 遺物 392 点、パネル 11 枚 合計 641 点
- ・民具展示 昭和期農具・生活用具 44 点
- ・映像 (DVD) 立山かんじき等 5 種類

②体験

・体験内容

勾玉作り（有料、200 円）、火起こし、弓矢、縄文服着用、縄文クイズ、縄文土器パズル、縄文土器文様付け体験（以上無料）

・勾玉作り実績

48 人

③刊行物

・施設案内 令和 3 年 4 月

・展示ガイド 令和 3 年 4 月

・日なた歴史通信

第 1 号 令和 3 年 6 月

第 2 号 令和 3 年 10 月

④入館者数等

歴史交流ステーション日なた 月別入館者数（令和3年度）

月別	入館者数計	大人	子供	男	女	町内	町外	備考
4月	132	111	21	68	64	78	54	
5月	55	48	7	26	29	24	31	
6月	50	36	14	30	20	36	14	
7月	55	39	16	36	19	37	18	
8月	27	19	8	18	9	15	12	コロナ休館14日
9月	7	5	2	0	7	5	2	コロナ休館26日
10月	44	28	16	20	24	26	18	
11月	49	44	5	30	19	29	20	
12月	24	19	5	13	11	14	10	
1月	30	7	23	10	20	24	6	
2月	15	13	2	8	7	12	3	
3月	37	17	20	19	18	2	35	
累計	525	386	139	278	247	302	223	

⑤図書等販売

図録 800 円×2 冊、1,000 円×5 冊

立山道石造物マップ 100 円×3 部

(2) 谷口収蔵庫

旧埋蔵文化財センター（谷口 43 番地）の 2 階・3 階を改修し、文化財収蔵庫として活用している。

区分	収蔵可能面積	収蔵品の概要	室数
2 階	299.3 m <sup>2</sup>	埋蔵文化財・発掘調査報告書・町史等図書	9
3 階	231.5 m <sup>2</sup>	民具・歴史文書・町史編纂資料等	7
計	530.8 m <sup>2</sup>		16

## 4 参考資料

### (1) 町指定文化財

番号	名 称	種 別	所 在 地	指定年月日	管 理 者
1	若 宮 社 殿	建 造 物	芦舩寺2	昭39. 6. 11	芦舩雄山神社
2	旧有馬家及び田屋門	建 造 物	芦舩寺	昭60. 9. 26	富山県 立山町に委託
3	壬寅年作山水図	絵 画	利田1381	平7. 10. 26	宝 栄 寺
4	明治丙申年作神仙界図	絵 画	利田1381	平7. 10. 26	宝 栄 寺
5	石 造 狛 犬 (1対)	彫 刻	岩舩寺1	平16. 2. 10	岩舩雄山神社
6	浦田山王社罽口	工 芸 品	浦田1068	昭42. 12. 16	区 長
7	芦舩雄山神社・神輿 (2基)	工 芸 品	芦舩寺2	昭49. 12. 26	芦舩雄山神社
8	芦舩雄山神社・石灯笼 (2基)	工 芸 品	芦舩寺2	昭49. 12. 26	芦舩雄山神社
9	布 橋 擬 宝 珠 (6点)	工 芸 品	芦舩寺46	昭50. 11. 28	一 山 会
10	五百石天満社 立山御うば尊御宝前鏡	工 芸 品	五百石天満社	昭59. 3. 29	五百石 天満社総代
11	岩舩寺湯立の釜	工 芸 品	岩舩寺1	平10. 4. 24	岩舩雄山神社
12	日中経塚出土経筒	工 芸 品	芦舩寺93-1 (立山博物館)	平28. 1. 25	富 山 県
13	松倉経塚出土経函	工 芸 品	谷口43 (立山町郷土資料館)	平28. 1. 25	立 山 町
14	越中瀬戸筑古文書附青原儀右 衛門宛上段村長及び東京帝国 大学総長借用礼状(9点, 2点)	古 文 書	谷口43 (立山町郷土資料館)	昭57. 11. 27 平28. 1. 25	立 山 町
15	宮路金山家文書 (11, 216点)	古 文 書	谷口43 (立山町郷土資料館)	平17. 4. 25	立 山 町
16	立山権現峰本社棟札 (10点)	歴 史 資 料	岩舩寺74	平7. 10. 26	個 人
17	谷口家蔵谷口藤山由緒資料 (絵画7点 書状7点 写真1点)	歴 史 資 料	上鉾木109	平7. 10. 26	個 人
18	芦舩寺庚申塚の石仏群 (石仏17軀 石塔2基 石碑1基)	有 形 民 俗 文 化 財	芦舩寺51	平3. 11. 26	区 長
19	米 道 踊	民 俗 芸 能	米道集落	昭39. 6. 11	米道踊保存会
20	御 前 節 (踊り)	民 俗 芸 能	芦舩寺集落	昭39. 6. 11	区 長
21	芦舩雄山神社・神輿練り	民 俗 芸 能	芦舩寺集落	昭39. 6. 11	一 山 会
22	浦田山王社獅子舞い	民 俗 芸 能	浦田集落	昭39. 6. 11	区 長
23	目 桑 ち り め ん 節	民 俗 芸 能	目桑集落	昭46. 10. 16	目桑ちりめん 節 振 興 会
24	宮路集落獅子舞い	民 俗 芸 能	宮路集落	昭50. 6. 30	区 長
25	正 調 利 田 荷 方 節	民 俗 芸 能	利田	昭57. 11. 27	正調利田荷方 節 保 存 会
26	雄山神社前立社壇の稚児舞	民 俗 芸 能	岩舩寺1	昭57. 11. 27	岩舩寺稚児舞 保 存 会
27	千 垣 五 輪 塔	史 跡	千垣高地123	昭39. 6. 11	区 長

番号	名 称	種 別	所 在 地	指定年月日	管 理 者
28	芦 舩 仲 宮 寺 遺 跡	史 跡	芦舩寺堂後割57	昭39. 6. 11	区 長
29	松 倉 経 塚 遺 跡	史 跡	松倉経塚1	昭39. 6. 11	個 人
30	日 中 経 塚 遺 跡	史 跡	日中松原33	昭39. 6. 11	区 長
31	ニッ塚原始住居遺跡	史 跡	ニッ塚西中の島183	昭39. 6. 11	区 長
32	古 屋 敷 縄 文 遺 跡	史 跡	芦舩寺古屋敷割100	昭39. 6. 11	区 長
33	天 林 A 地 区 縄 文 遺 跡	史 跡	天林新宮社28	昭39. 6. 11	区 長
34	天 林 B 地 区 縄 文 遺 跡	史 跡	天林250	昭39. 6. 11	区 長
35	藤 塚	史 跡	日中魚梁場28	昭39. 6. 11	区 長
36	陶 片 塚 ほ か	史 跡	下瀬戸(陶)山林2-1外	昭47. 10. 16	立 山 町 外
37	大やぶ塚(一字一石経塚)	史 跡	浦田字高木11	昭50. 6. 30	個 人
38	日 中 城 跡	史 跡	日中墓の段	昭50. 6. 30	区 長
39	上 末 古 窯 跡 群	史 跡	上末釜谷及び法光寺谷	平7. 10. 26	区 長
40	池 田 城 跡	史 跡	池田字大谷37外	平7. 10. 26	区 長
41	芦舩雄山神社仲宮社叢	天然記念物	芦舩寺池の尻2	昭39. 6. 11	芦舩雄山神社
42	水 パ シ ョ ウ	天然記念物	長倉小池3	昭42. 12. 16	区 長
43	下 田 の 大 杉	天然記念物	下田1	昭51. 12. 1	区 長
44	伊 勢 屋 の 大 杉	天然記念物	伊勢屋24	昭51. 12. 1	区 長
45	橋 津 新 宮 社 社 叢	天然記念物	橋津1	昭57. 11. 27	区 長
46	立 泉 神 社 の 大 杉	天然記念物	立泉寺1786	昭62. 11. 30	区 長
47	雄山神社前立社壇境内林	天然記念物	岩舩寺1	昭62. 11. 30	岩舩雄山神社
48	立 山 ま り も 生 息 地	天然記念物	野口108	平9. 4. 24	個 人
49	西 大 森 の 大 石	天然記念物	西大森地内	平19. 4. 24	国 土 交 通 省
50	千 垣 白 山 社 の イ チ ョ ウ	天然記念物	千垣字高地366 白山社境内	平29. 3. 10	区 長

◎ 立山町の獅子舞一覧

- ・ 五百石下町の獅子
- ・ 五百石上町の獅子
- ・ 金剛新の獅子
- ・ 上金剛寺の獅子
- ・ 東大森の獅子
- ・ 八ツ屋の獅子
- ・ 三ツ塚の獅子
- ・ 白岩の獅子
- ・ 沢中山の獅子
- ・ 宮路の獅子
- ・ 横江の獅子
- ・ 泉の獅子
- ・ 浦田の獅子
- ・ 若宮の獅子

(2) 立山町関連書籍・論文・報告

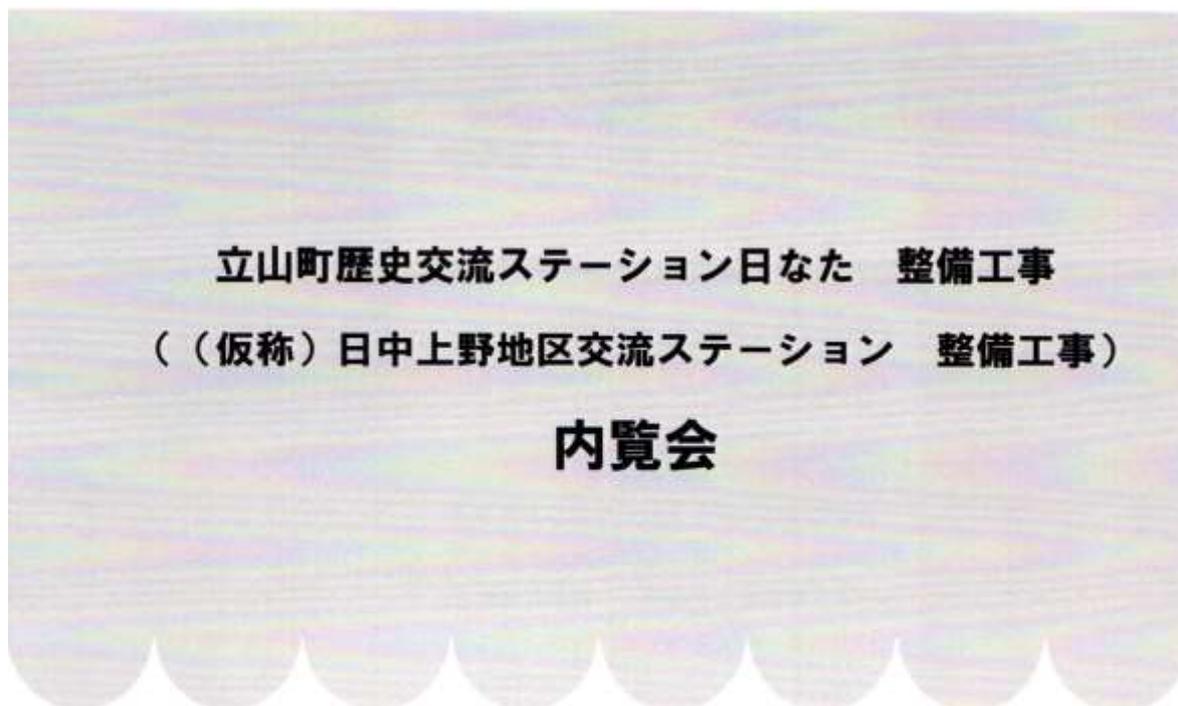
分野	執筆者	論考名	掲載図書等	発行者	年月
考古 歴史	富山考古 学会編	越中の小金銅仏	大境 第39・40号合 併号	富山考古学会	2021, 3
自然 歴史	佐藤武彦	立山の四季を歩く(40)―私的雑 録②―	いわさか 第70号	雄山神社前立社壇	2022, 1
民俗	間野 達	石造物が伝える教育への熱意	いわさか 第70号	雄山神社前立社壇	2022, 1
民俗 歴史	神崎宣武	「富山県」	47 都道府県・やきも の百科	丸善出版	2021,

## (3) 立山町関連新聞雑誌記事

掲載紙	日付	
富山新聞	2021,3,25	立山の歴史に触れる 文化財展示施設 4月オープン 内覧会
毎日新聞	2021,4,1	立山の歴史学ぶ新施設オープン きょうから 町歴史交流ステーション日なた
富山新聞	2021,4,9	富山の大地 歴史入門書 立山黒部ジオパーク協 富大・相馬名誉教授が増補版
北日本新聞	2021,4,16	タッチ式モニター設置 立山博物館 山々の位置・自然解説
富山新聞	2021,5,9	フォト映え!!とやま新景 7 県立山博物館 (立山町) まんだら遊苑
富山新聞	2021,5,31	地滑りの歴史学ぶ 立山砂防博物館特別展
北日本新聞	2021,7,7	あなたの知りたいっ!特捜班 立山白山 弥陀ヶ原、室堂…同じ地名 1000年前の山伏 名付け親?
北日本新聞	2021,7,18	立山信仰の地 生活紹介 立山博物館 布教や接待道具展示
全国山の美術館と博物館	2021,8	山を知って楽しむ施設 立山博物館 広大な地で立山の自然と人間の関わりを体感する
北陸中日新聞	2021,9,12	富山写真館②立山町日中上野保育所(1984~2017年) 郷土史学べる空間に
北日本新聞	2021,9,19	千年の立山信仰 紹介 立山博物館 30周年展 銅錫杖頭や木像 80点
北日本新聞	2021,11,2	30周年 さらに発展誓う 立山博物館
読売新聞	2021,11,27	北陸大学公開市民講座 「立山の歴史と観光」
北日本新聞	2021,7,23~8,2	とやまお城探検隊 74 日中城、79 池田城、80 新宮山城 (三浦知徳)
北日本新聞	2021,12,4	立山博物館 開館 30 周年 上 研究成果
北日本新聞	2021,12,9	立山博物館 開館 30 周年 下 長期展望

## 【参考資料】

### ① 日なた 内覧会資料表紙



日 時 令和3年3月24日 午前11時～  
場 所 立山町日中上野83番地（旧日中上野保育所）



### 立山町歴史交流ステーション日なた ((仮称)日中上野地区交流ステーション)整備 工事概要

○施設概要  
所在地  
構造  
建築面積  
延床面積  
○事業目的

立山町日中上野83番地 (旧日中上野保育園)

鉄筋コンクリート造 平屋建

429.065㎡

346.742㎡

若者の進出や少子高齢化の進む上東地区のコミュニティの核として、拠点となった旧日中上野保育園を整備し、計画区域外からの入込客と交流を増やし、地域の活性化を図る

○事業費

立山漁村振興交付金

立山漁村活性化北窓増村費 82,001,700円

〈本体工事〉

工期 令和2年6月3日～令和3年2月26日

工事費 設計監理費 4,840,000円

本体工事費 63,246,700円

設計監理 株式会社三四五建設研究所

施工 建築主体 株式会社青川工業 立山支店

電気設備 立山電工社

機械設備 株式会社成源 立山営業所

〈駐車場整備工事〉

工期 令和2年6月4日～令和2年12月15日

工事費 西園設計費 1,980,000円

駐車場整備費 11,935,000円

測量設計 森井コンサルタント株式会社

駐車場整備 新米建設株式会社



**農産物直売所**

中は農産物をイメージし、緑と白を基調とした内装

**駐車場**

グラウンドをアスファルト舗装し、駐車場へ整備



#### 地域交流オープンスペース

広い空間で歴史文化財センターのイベントや体験スペースとして利用が可能

#### 地域交流室1・2

歴史文化財等が展示できる展示スペースオープンスペースと一体的な利用も可能

#### その他設備等

照明LED化  
空調設備・トイレ全面改修  
書庫新設 玄関アプローチ改修



③日なたパンフレット 表

### 日なたについて

町内から発掘された出土品や昔の民具の展示、古代体験を通して町の歴史を知ることができる施設です。近くには総合運動公園やヘルジアンウッドがあります。お気軽にお越しください。

### アクセスマップ

### サイクルステーション

サイクリングの途中で気軽に立ち寄ることができる休憩スポットです。洗面所の提供、ポンプや工具の貸出しなど、サイクリストのサポートをしています。

### 立山道石造物マップ

かつて多くの参詣者でにぎわった「立山道」。尾山神社立社(岩峯寺)から室堂平までに置かれた三十三観音石仏や道標を紹介したガイドマップです。

一部100円にて販売中

「立山町史」・展示図録・古文書目録も販売しています。

### 立山町 総合公園

高色のえんとつがめじるしだよ

**アクセス** : ☆富山地方鉄道立山線 五石駅より  
立山町営バス伊勢登線・吉峰線乗車  
日中上野下車 徒歩3分  
☆北陸自動車道 立山ICより車で10分

**開催時間** : 午前9時半～午後5時  
**定休日** : 祝日、年末年始  
**入場料** : 無料  
**住所** : 〒930-3213 立山町日中上野83  
☎ 076-462-2367  
✉ maibun@town.tateyama.lg.jp

④日なたパンフレット 裏

### 体験コーナー

- 弓矢体験
- 縄文服体験
- 土器パズル
- 縄文O×クイズ
- 火おこし体験
- 勾玉作り(200円)

### 案内図

### 展示室1

**縄文・弥生時代**  
県内最古の縄文土器片、ヒスイ製大珠、妊婦土偶など、北陸を代表する土器・石器を展示。

**古墳時代**  
畿内や山越で作られた土器や、大陸に起源をもつ移動式の竈、県内最大の円墳である稲刈塚古墳(県史跡)の発掘品を展示。

### 民具展示

江戸～昭和の時代に使われていた生活道具、農具、業等を展示しています。道具を通して当時の暮らしの様子を知ることができます。

### 立山竹パウダー販売

立山町で作っている「立山竹パウダー」は、竹由来の乳酸菌による発酵を促したエコ肥料です。土壌を元気にして、農作物の成長を促します。

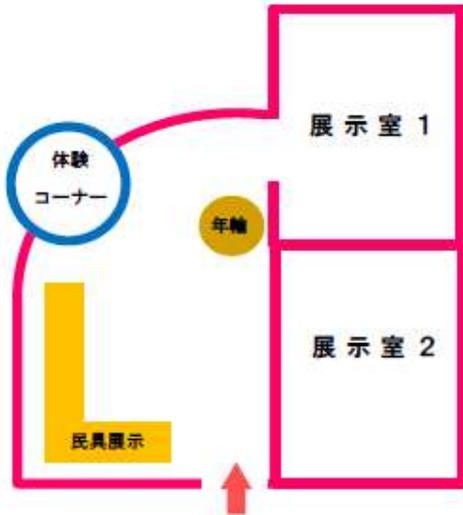
### 展示室2

**奈良時代から戦国時代**  
辻遺跡から出土した県内最古の本榎、「末の庄」の窯で焼いた須恵器、池田城・松倉経塚・立山山原の出土品を展示。

**立山信仰**  
立山の神山神宮を祀った立山奥茶屋や室堂・立山山原の発掘品、立山道の石仏・道標を展示。

**越中瀬戸焼**  
前田氏が尾張國から招いた陶工に始まり、上米・瀬戸周辺で焼いた焼物を展示。

## 立山町歴史交流ステーション 日なた 展示ガイド



### 展示室 1

旧石器時代から古墳時代  
(2万年前) (1500年前)

富山県内で最も古い12,000年前の縄文土器が、**白岩尾掛遺跡**から発見されています。

縄文時代前期から中期には、西日本・飛騨・信州・関東・東北地方の土器や石材が持ち込まれ、広く交流のあったことがわかります。

常願寺川右岸扇状地には弥生時代の遺跡が多く、白岩川流域には富山県内で最も大きな円墳 **稚児塚古墳**(直径 46m)が築されました。

### 民具展示

明治～昭和期の生活の中で使っていた道具を通して、暮らしの様子を知ることができます。

### 年輪

雄山神社前立社壇境内より1995年に伐採された杉(直径約 1.8m)です。年輪がよく分かります。

年輪の見方や年輪に合わせて日本の歴史、立山町の歴史を表記しました。年輪に座ってご覧ください。

### 体験コーナー

- ・弓矢
  - ・縄文土器パズル
  - ・勾玉づくり
  - ・火おこし
- など

### 展示室 2

奈良時代から現代

奈良時代富山県最古の**辻遺跡**の木簡は、射水臣が郡司だったことを示す貴重な資料です。

上末・上瀬戸・下瀬戸地区には、平安時代に登窯(**上末窯跡**)が築されました。後に尾張国(愛知県)から陶工が招かれ、越中瀬戸焼が開業しました。

立山山岳地域の**芦峯寺室堂遺跡**では、縄文時代以降人々の活動の跡があります。雄山山頂・浄土山山頂からは奈良時代以降の遺物が出土しています。

**立山曼荼羅図**は、立山信仰の普及に使われました。芦峯寺旧宿坊家「長寛坊」旧蔵本の立山町本は、原本保存のため今回模写を行いました。

時代	出品名	遺跡名	点数	説明
旧石器時代				
	搔器(エンドスクレイパー)	吉峰	1	約15000年前。動物の皮をなめす道具。チャート製
縄文時代				
	有舌尖頭器(草創期)	天林北・白岩尾掛	5	約12000年前。狩猟のための槍先や弓矢の先
	縄文土器(草創期)破片	白岩尾掛	5	約12000年前。隆起線文系・爪形文系。 <b>富山県最古の縄文土器</b>
	縄文土器(早期)破片	白岩尾掛	8	棒に彫刻して回転した押型文(楕円文・山形文)。黒鉛を含むものは珍しい。
	磨製石斧・削器	白岩尾掛	3	刃先のみを磨いた小型石斧1点、他は切ったり削ったりする道具
	縄文土器(早期)破片	天林南	5	貝殻の縁で引いた条痕文。土器底は尖底
	縄文土器(前期)	吉峰	1	関東から信州の諸磯式の影響を受けた文様
	縄文土器(前期)破片	古屋敷Ⅲ	2	西日本地域(北白川下層式)、東北地方(円筒下層式)
	縄文土器(中期前葉)	古屋敷Ⅰ	5	北陸の新崎式。半分に割った竹を使った文様や口縁の小突起が特徴
	縄文土器(中期)破片	天林南	1	関東・中部地方(加曾利式)
	縄文土器(中期中葉)	古屋敷Ⅰ	8	天神山・上山田式。渦巻きの隆起線文が特徴。関東地方の影響を受けたものもあります
	縄文土器(中期後葉)	ニッ塚・日中墓ノ段・古屋敷Ⅰ	9	串田新式・前田式。大きな四つの波状口縁や貝殻腹縁文が特徴。
	縄文土器(後期)	ニッ塚・利田横枕	2	前葉は気屋式、後葉は八日市新保式
	縄文土器(晩期)	五郎丸・利田横枕・辻	6	東北地方亀ヶ岡系、条痕文
	黒曜石 石核・剥片	吉峰	7	信州産黒曜石。石鏃の素材として約100km運ばれた
	下呂石 石核・剥片	古屋敷Ⅰ	3	岐阜県下呂市湯ヶ峰産の安山岩。剥片石器の素材として約100km運ばれた。
	石鏃(早期～晩期)	町内各地	23	弓矢の先に付けた矢じり。早期は基部を半円形にえぐる鏃形が特徴。晩期には接着材にしたアスファルトが残る
	石匙	不動平・古屋敷Ⅱ	3	動物の皮をはぐ道具。縦長と横長がある
	石錐	吉峰	3	皮などに穴をあける道具。
	異形石器	吉峰	2	用途不明。前期にのみ存在する形
	磨製石斧	天林南・ニッ塚・古屋敷Ⅱ	9	柄を付けて木の伐採・加工する道具。用途に応じて大きさが違う
	打製石斧	ニッ塚・中山	5	柄を付けて土を掘り起こす道具。いろいろな形がある
	石錘	ニッ塚	5	川漁用の網の下に付けたおもり
	凹み石	ニッ塚	4	クルミを割る道具
	磨石・石皿	吉峰	2	堅果類などをすりつぶしたり、こねたりする道具。
	土器片円板	ニッ塚	5	割れた土器の破片を丸く再加工したもの。用途不明
	球状耳飾	白岩尾掛・吉峰	4	縄文前期。耳たぶに下げた飾り。円形に加工した板石に穴をあけて作りました。割れた破片を再加工したものもある。滑石(硬度1)製
	垂飾品	ニッ塚	5	滑石製の飾り。穴が1つのものと2つのものがある
	ヒスイ大珠	金剛新	1	新潟県糸魚川産ヒスイ(硬度7)を加工した玉。
	ヒスイ玉	ニッ塚	3	ヒスイ製の小型の玉。穴あけ途中のものが2つある
	土偶	古屋敷Ⅰ・ニッ塚・日中墓ノ段	1	わざと一部を壊し、厄災を払ったと考えられる。腹が大きく妊娠を表現しているか。自立するものは珍しい。小型品は頭部を省略している
	岩偶	金剛新	1	凝灰岩製。
	耳栓・土製耳飾	金剛新	2	耳たぶに穴をあけ装着した飾り
	石棒	新瀬戸地内・利田横枕	3	中期は大型、後・晩期は細い。
	不明磨製石器	古屋敷Ⅰ	2	剣先状の磨製品で用途不明。凝灰岩製
	石冠	天林北	2	用途不明の呪術用具。

弥生時代				
弥生土器(前期～中期)	銚ノ木 I 遺跡	4	甕、九州北部系の赤彩壺。 <b>最新発掘資料</b>	
弥生土器(中期～後期)	稚児塚古墳	1	東北地方天王山系。縄文を地紋とする	
石鏃	稚児塚古墳	1	戦闘用。中期から後期。鉄石英製	
弥生土器(中期)	浦田・辻・利田横枕	19	甕・高杯・器台・小型広口壺・鉢・蓋・甑	
弥生土器(後期)	辻	29	甕・小型土器・高杯・器台・蓋・小型丸底壺	
弥生土器(後期)	利田横枕	5	機内系・山陰系の甕	
磨製石鏃	五郎丸	1	弓矢の先に付けた戦闘具	
大型蛤刃石斧	五郎丸	1	中国大陸から伝わった形。木の伐採や加工用のおの	
砥石	辻	5	鉄器を磨くための石。砂岩の荒砥、凝灰岩などの中砥・仕上げ砥の種類があります	
玉作資料	辻	2	棒状の粗割品、製作途中。緑色凝灰岩製	
植物遺体	利田横枕	9	モモ・クルミ(サワグルミ・オニグルミ)・カヤ	
土製紡錘車	辻	1	糸を撚る際の回転おもり	
古墳時代				
土師器(前期)	利田横枕	16	甕・小型土器・器台・蓋・小型丸底壺	
土師器(中期)	利田横枕	2	椀・広口壺	
土師器(弥生～古墳前期)	稚児塚古墳	8	甕・壺・高杯	
管玉	稚児塚古墳	2	碧玉(緑色凝灰岩)	
土師器(後期)	利田横枕・辻	9	甕・移動式竈・甑・把手付鉢	
須恵器(後期)	利田横枕・横沢 I	9	杯蓋・杯身・長頸壺	
製塩土器	利田横枕	1	尖底形	
奈良時代				
須恵器(三耳壺)	寺田字東大野地内	1	昭和47年細川機業敷地内発見。上市町中山王窯産か	
須恵器	辻・横沢 II	15	杯蓋・杯身・横瓶	
須恵器(転用硯)	辻	2	杯身底面、杯蓋内面を使用。	
須恵器(墨書)	辻	1	「上」。下級役人が硯の代用として杯を転用したもの	
須恵器(へら書き)	辻	1	記号または文字「不」か	
須恵器(漆付着)	辻・横沢 II	3	漆を塗る皿として杯蓋・杯身を転用したもの	
「里正」木簡赤外写真	辻	1	<b>富山県最古の木簡</b> 。里正は里を治める下級役人	
土師器	辻・横沢 II	3	鍋・小型甕・長胴甕	
羽口	辻	1	鍛冶炉の送風管の一部	
土錘	辻	1	川漁用の網の下に付けたおもり	
平安時代				
須恵器	利田横枕・浦田・辻・横沢 I・吉峰祭祀・上末窯跡	27	杯蓋・杯身・長頸壺・双耳瓶・甕	
須恵器(墨書)	寺田地内	1	「作」。下級役人が存在したことを示します。青銅器の仏碗(佐波理)を模した形。	
須恵器(墨書)	利田横枕	3	四ツ点、「山」、「」。下級役人が存在したことを示す	
土師器	浦田・吉峰祭祀・天林南	11	椀・皿	
製塩土器	吉峰祭祀	6	バケツ形	
木杭	利田横枕	2	土留め用に打ち込まれていたもの	
窯壁	上末窯跡	1	天井内内部壁面の一部	

中世				
珠洲(壺)			1	14世紀ころの能登珠洲市の焼き物
瀬戸美濃	利田横枕		1	黄瀬戸草葉文壺
珠洲	横沢 I		2	摺鉢・鉄鉢模倣鉢
青磁碗	横沢 I		4	中国製磁器。
土師器皿	横沢 I・稚児塚古墳 中世墓		3	素焼きの酒杯、灯明皿
漆皿	辻		4	黒漆3、赤漆1
各種木製道具	辻		9	物指状木製品、糸巻き部品、将棋駒、柄杓、鉢、皿、下駄、鉄斧柄、
木製祭祀具	辻		9	形代、刀形、笹塔婆(「大般若心経」の墨書)
灯明皿	西大森		1	酒杯を転用
青磁碗	西大森		2	中国製磁器
越前大甕	西大森		2	福井県産
土師器皿	尖山山頂遺跡		9	鎌倉後期。祭祀に使ったもの
鉄剣	尖山山頂遺跡		1	鎌倉後期
銅製鍍金経箱	松倉経塚		1	享禄4年(1531)銘。
懸仏	伝池田城出土		1	十一面観音菩薩形。本丸出土と伝える
瀬戸美濃	池田城跡		1	鉄釉皿
亀甲双雀文鏡	五郎丸地内		1	室町時代中期
瀬戸美濃	池田城跡		1	鉄釉皿
石製狛犬(阿形)	岩峠庚申塚		1	江戸時代後期。角閃石安山岩製。
立山関係				
立山曼荼羅四幅一対(模写)	立山町指定		1	立山町本(岩峠寺長覚坊本)。江戸後期
錫杖頭(レプリカ)	劔岳山頂・中大日岳		2	奉納された僧具。古代。
銅造帝釈天立像(レプリカ)			1	新川郡土田寺に奉納されたもの。別山安置仏と伝える
石造地藏菩薩立像	室堂		1	室町後期頃。角閃石安山岩。錫杖をもつ
立山道標石	松倉		1	松倉旧道にあったもの
懸仏	雄山神社前立社壇		1	地藏菩薩立像。境内出土
珠洲焼	雄山神社前立社壇		1	中世。境内出土
珠洲焼	岩峠寺衆徒墓地		2	中世
縄文土器	芦峠寺室堂		3	後期
縄文時代石器	芦峠寺室堂		2	打製石斧・石錘
須恵器	芦峠寺室堂		1	壺の口縁部
中国製磁器	芦峠寺室堂		1	青磁碗・青白磁皿
珠洲	芦峠寺室堂		4	片口鉢・壺
土師器皿	芦峠寺室堂		8	中世の灯明皿・酒杯
銅製金具	芦峠寺室堂		1	鍍金あり、板状、穴あき
鍍金六葉飾金具	室堂(三の越付近)		1	銅製、如意頭文・鱗文。扉の釘隠しか。
銅製容器	芦峠寺室堂		3	器形不明
唐津碗	芦峠寺室堂		3	江戸時代
白磁皿	芦峠寺室堂		1	近代
刀子	室堂(三の越付近)		1	鉄製
飾り釘	芦峠寺室堂		1	釘隠しは銅製
古銭	雄山山頂		10	寛永通宝(江戸時代)
鉄製金具	雄山山頂		1	L字形
銅製容器	雄山山頂		1	穴2あり 取っ手?
鉄釘	雄山山頂		12	木造建物用
鉄製クサビ	浄土山山頂		1	木造建物用?
銅製金具	浄土山山頂		1	L字形
鉄釘	浄土山山頂		3	木造建物用(山頂旧社殿か)
「年」銅製プレート	浄土山山頂		1	木造建物用(山頂旧社殿か)
越中瀬戸				
越中瀬戸焼・窯道具	山下窯跡		66	製品・窯道具等一式
越中瀬戸焼・窯道具	新瀬戸窯跡		50	製品・窯道具等一式
越中瀬戸焼	各窯		28	江戸後期から現代の製品各種

民具展示目録		
品名	説明	採集地
霧吹き	中に水を入れ、吹き口から息を吹き込み霧を出す。アイロンがけの際に布をしめらすために用いる用具	深見家
火熨斗	中に炭を入れ熱し、平らな面で衣服のシワをのばす用具	深見家
アイロン	ストーブの上で熱して、衣服のシワをのばす用具	北部小学校
アイロン	コンセントをつなぎ、電気で熱し、衣類のシワをのばす用具	澤田氏
お釜	かまどにかけてご飯を炊く用具	谷口小学校
行火(パンコ)	中の火壺に炭や燠などを入れ、蒲団を掛けて手足を温める。	谷口小学校
天秤ばかり	てこの原理を利用して、ものの重さを測定する器具	谷口小学校
分銅	天秤ばかりでものを量るために使う、質量基準となる金属塊	谷口小学校
一升枧	体積を計算するための測定器 容量約1800ml	谷口小学校
五合枧	体積を計算するための測定器 容量約900ml	谷口小学校
一合枧	体積を計算するための測定器 容量約180ml	谷口小学校
五尺枧	体積を計算するための測定器 容量約90ml	谷口小学校
薬箱	薬を配置薬として常備しておく箱	久保田氏
富山の薬	富山の売薬として有名な薬	深見家
そろばん	計算補助用具の一種。珠を移動させ、その位置で数を表現し、計算の助けとするもの	谷口小学校
実繰	綿花を実と綿毛に分離する用具	谷口小学校
糸車	車の回転を利用して綿花や繭から糸を紡いだり、縫い合わせる道具	三浦氏
綿花	ワタの種子から繊維を紡ぐと木綿(コットン)になる。	谷口小学校
ハエ取り機	ハエを誘い込んで出られないようにした器具	深見家
ランプ	石油を使用した照明器具。電灯の普及する大正期まで使用されていた。	谷口小学校
行灯	江戸時代～明治時代に室内用の明かりとして、火をともして使う。	谷口小学校
ロウソク立て	江戸時代～昭和の初め頃に室内用の明かりとして、ロウソクに火をともして使う。	谷口小学校
七輪	炭などを燃料とする小型のかまどで、持ち運びができる。家の外に置いて、魚を焼くのに便利	深見家
あぶみ?	※情報を募集しています。	上段村役場
豆炭	おもに無煙炭という石炭の粉にフノリなどを混ぜて練り固め、乾燥させた固形燃料	深見家
長火鉢	炭火を入れて手足や室内を暖める。箱型で引き出しをつけ物入れ兼用にしたもの	深見家
火箸	炭火などをはさむのに使う、金属製のはし	深見家
ヤカン	お湯を沸かす用具	深見家
洗濯盥	洗濯物を洗うためのたらい。女性の嫁入り道具の一つであった。	谷口小学校
洗濯板	洗濯盥に立てかけ、衣類を板の凸凹の溝に擦り合わせて汚れを落とす。	谷口小学校
ツブラ	農作業の際に、幼児を入れるための用具。周りに古着などを詰め固定する。明治・大正・昭和初期まで使用された。	谷口小学校
ドボ	山仕事や農作業へ行く時、弁当や道具を入れる、入れ物	北部小学校
かんじき	冬季 雪の上を歩行する際に使用する。	佐伯氏
草鞋	稲藁で作られる日本の伝統的な履物の一つ。戸外の農作業や長距離を歩く時に用いる。	谷口小学校
わらぐつ	雪中のはきもの。藁で編んであるため暖かくはきやすい。	谷口小学校
ばんどり(蓑)	農作業をする時の雨具。背覆いと腰蓑部分がある。	谷口小学校
菅笠	乾燥させた菅の葉で編んだかぶり物。雨具や日除けに用いる。	谷口小学校
サンガイ	田植えや草取りなどの農作業の時に着る雨具	谷口小学校
アマタポー	俵・蓑・菰などを編む道具。農家の冬仕事には欠かせない農具。	山崎氏
ツツノコ	アマタポーに吊るして、その間に藁を入れ、交互に締めながら編み進める道具。	山崎氏
米俵	藁を円柱に編んで作られた袋。出荷・保管・運搬する為に用いられる。	山崎氏

# 日なた歴史通信

Vol.1

2021.6

立山町歴史交流ステーション日なた  
〒930-3213 立山町日中上野83  
☎076-462-2387  
✉maibun@town.tateyama.lg.jp

## リニューアルオープンしました！

谷口にあった埋蔵文化財センターが旧日中上野保育所に移転し、4月からリニューアルオープンしました！立山町総合運動公園のすぐ近くで、茶色のえんとつが目印です。ぜひ遊びに来てください。



茶色のえんとつ



立山町総合運動公園の遊具

グリーンキーパーさんが花壇にきれいなお花を植えてくれました。(6月6日)



ひと昔前、生活の中で使っていた民具を展示しています。



立山町から発掘されたものや伝わったものを展示しています。あなたの知らない立山町を発見してみてください。

こどもにわかりやすいイラスト解説してるよ！



## 古代体験の様子 (4月~5月)



土器パズル



200円で自分の  
勾玉が作れるよ!



縄文土器  
模様チャレンジ

勾玉づくり



縄文服体験

弓矢体験

縄文人になりきるのじゃ



火おこし体験



日中上野公民館サークルの方々  
が来られ、昔の日中地区の生活の  
話を聞きました。(5月19日)



高野小学校の2年生のお友達が来まし  
た。弓矢・土器パズル・縄文土器模様チ  
ャレンジに挑戦し、楽しいひと時を過  
ごしました。(6月10日)



民具の寄贈

野沢の山崎様から、米俵・アマタポー(ムシロ  
などを編む用具)を寄贈  
して頂きました。

入館者数	4月	132名
累計	5月	187名

弓矢体験の動物イラストが新しくなりました！



### ここが見どころ!!

立山町では、「立山町本」という立山曼荼羅を所蔵しています。日なたの移転に合わせて複製を行いました。虫喰いなどで絵がなくなった所を復元して制作してあります。立山曼荼羅の世界を学ぶことができます。



### パラリンピック聖火 火おこし

8月15日(日)に芦峯寺雄山神社で、パラリンピック聖火の火おこしを行いました。あいにくの雨でしたが、火をおこすことに成功しました！



館内扉に立山曼荼羅の飾りを付けました！  
扉の前で記念撮影はいかがですか？



日なたで綿の栽培をはじめました！綿のつぼみがふくらんできています。綿ができたらいイベントがきたらいいな~と思っています。

